

**ビジョン編**

**第1章 はじめに**

◆ **背景と趣旨**

- 人口減少社会の到来、急速な高齢化の進行、東日本大震災に伴う原発事故等によるパラダイムの転換など、札幌を取り巻く環境は大きく変化
- 私たちが目指すべきまちの姿と共有すべきまちづくりの方向性を明らかにするものとして策定

◆ **ビジョンの位置づけ**

- 札幌市のまちづくりの基本的な指針、最上位の計画
- 中期実施計画（新まちづくり計画）や個別計画は、ビジョンの基本的な方向に沿って策定・実行

◆ **計画期間**

- 計画期間は平成25年度から34年度までの10年間
- 目標年次は平成35年

◆ **ビジョンの特色**

- 「行政計画」から「市民計画」への転換
- 「ビジョン編」と「戦略編」の2部構成
- 実施型から未来実現型への転換
- 市民、行政の役割分担の明確化

**第2章 社会経済情勢の変化と札幌**

**第1節 札幌を取り巻く社会経済情勢の変化**

- 1 人口の将来見直し
  - 札幌市の人口（H27前後をピークに減少局面へ。H37に約3人に1人が高齢者。）
  - 北海道の人口（北海道の人口はH7をピークに減少）
- 2 人口減少・超高齢社会を迎える札幌
  - 見守りが必要な世帯増、地域コミュニティの維持が困難
  - 生産年齢人口の減少に伴う経済規模の縮小
- 3 グローバル化の進展
- 4 地球規模の環境・エネルギー問題の深刻化

**第2節 札幌や北海道の魅力・資源**

- 1 札幌の魅力・強み
  - 豊かな自然環境、少ない自然災害、札幌に集積する都市機能、札幌らしい文化、ライフスタイル
- 2 郷土意識と外から見た評価
  - 市民の愛着、外から見たブランドイメージ
- 3 未来を切り開くために活用すべき北海道の資源
  - 北海道の食・自然・豊富に賦存する再生可能エネルギー

**第3章 私たちが目指す札幌市の将来**

◆ **目指すべき都市像**

**第4章 まちづくりの基本目標**

- ◆ 都市像を実現するためのまちづくりの基本的な目標
- ◆ 7つの重要な視点と24の基本目標を設定
- ◆ 基本目標毎に将来のまちの姿や各主体の取組を明記

**第1節 地域～つながりと支え合い**

- 1 共生と交流により人と人がつながるまちにします
- 2 さまざまな担い手が地域のまちづくり活動に参加するまちにします
- 3 地域のまちづくり活動が活発なまちにします

**第2節 経済～暮らしと雇用を支える**

- 4 強みを生かした産業が経済をけん引するまちにします
- 5 さまざまな連携により産業が高度化するまちにします
- 6 市民の雇用が安定的に確保されるまちにします
- 7 強みを生かしグローバル化に対応するまちにします
- 8 地域コミュニティを支える産業を大事にするまちにします

**第3節 子ども・若者～健やかな育み**

- 9 安心して子どもを生み育てられるまちにします
- 10 将来を担う子どもの成長と自立を支えるまちにします
- 11 若者が社会的に自立し、活躍できるまちにします

**第4節 安全・安心～人に優しいまち**

- 12 誰もが健康的で安心して暮らせるまちにします
- 13 地域防災力が高い災害に強いまちにします
- 14 安全な日常生活が送れるまちにします

**第5節 環境～次代へ引き継ぐ**

- 15 水やみどりを守り、育むまちにします
- 16 資源やエネルギーを有効活用するまちにします
- 17 市民が環境について学び、行動するまちにします

**第6節 文化～創造性を育む**

- 18 創造的な活動により活力あふれるまちにします
- 19 文化芸術やスポーツにより産業が発展するまちにします
- 20 市民一人ひとりが魅力を再認識発信するまちにします

**第7節 都市空間～魅力と活力のある都市の形成**

- 21 公共交通を中心とした集約型のまちにします
- 22 札幌の顔となる魅力あふれる都心にします
- 23 都市の価値を高める、自然と調和したまちにします
- 24 市民の生活を支える都市基盤などが適切に維持保全されるまちにします

**第5章 ビジョンの推進に当たって**

- ◆ ビジョンの推進に当たっての「基本理念」と一体となつてとるべき共通の「基本姿勢」
- ◆ ビジョンを戦略的に推進するために必要となる「選択と集中」

**第1節 基本理念**

**第2節 ビジョンの推進に当たっての基本姿勢**

- 1 市民が主役のまちづくり（市民一人ひとりの参加、多様な主体によるネットワークの推進）
- 2 まちの活力を高める人づくり（札幌人を育てる、市民が活躍できる環境づくり、未来を担う子どもたちへのまなざし）
- 3 北海道と共に発展する札幌（北海道の資源と札幌の機能の連携による魅力向上、北海道の魅力や価値の認識と道内循環、北海道の魅力の道外への発信）
- 4 限りある資源の有効活用と共創（官民の持つ力による共創の推進、世代間の公平性に配慮した資源活用）

**第3節 ビジョンの戦略的推進**

- 市民生活に大きな影響を及ぼす課題を的確に見定め、「選択と集中」による戦略的なまちづくりを推進
- 戦略的に取り組むべきテーマ「暮らし・コミュニティ」「産業・活力」「低炭素社会・エネルギー転換」

**戦略編**

**第6章 まちづくりの重点戦略**

- ◆ 今後10年間で優先的・集中的に取り組むべき3つのテーマを設定

**第1節 重点戦略の設定にあたって**

**第2節 重点戦略**

- 1 つながりと支え合いによる安心で魅力ある地域づくり
- 2 創造性を活かした産業群の育成
- 3 持続可能な都市を構築するスマート札幌の推進

**第7章（仮）いつまでも住み続けることができる札幌らしい都市空間像**

- ◆ 都市像を実現する将来の都市空間のあり方を記載

**第1節 長期的な視点から見た目指すべき都市構造**

- 1 超高齢・人口減少を支える都市構造
- 2 グローバル化に対応した都市づくり
- 3 環境負荷の低減を支える都市づくり

**第2節 都市像の実現を支える都市空間の在り方**

- 1 北海道の中の札幌の位置づけ・役割
- 2 都市空間創造戦略